



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,823	1.4	△48	—	△23	—	△26	—
23年3月期第1四半期	3,772	△2.1	△32	—	△34	—	△234	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 272百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △179百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.23	—
23年3月期第1四半期	△2.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	42,424	37,933	89.3	335.48
23年3月期	42,594	37,620	88.3	333.07

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 37,881百万円 23年3月期 37,608百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,654	2.5	2	△98.9	44	△80.6	△45	—	△0.40
通期	19,800	5.7	1,100	0.3	1,300	1.9	680	12.4	6.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項「(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	112,915,600 株	23年3月期	112,915,600 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	112,915,600 株	23年3月期1Q	112,855,600 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

平成23年4月1日付をもって、普通株式1株につき400株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産、期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2．サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) その他の注記	9
4．補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10
(2) 四半期連結比較損益計算書	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、生産や輸出を中心に持ち直しの動きが出てまいりました。しかしながら、国内における夏場の電力供給体制や失業率の高止まり、海外における欧州の財政不安、米国の景気停滞や中国をはじめとする新興国のインフレ懸念といった不安材料が多く、景気の先行きに対する不透明感をめぐいきれない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、遺伝子工学研究事業における理化学機器が好調に推移したこと等により、前年同期比51百万円(1.4%)増加の3,823百万円となりました。売上原価は、品目別の原価率の違いにより前年同期比75百万円(4.7%)増加の1,683百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比24百万円(1.1%)減少の2,140百万円となりました。販売費及び一般管理費は、運送費や研究開発費等の増加、人件費等の減少により前年同期比9百万円(0.4%)減少の2,188百万円となりましたが、営業損失は48百万円(前年同期比15百万円減益)となりました。

営業外損益では、受取利息の増加や為替差損の減少等により収支が改善いたしましたので、経常損失は23百万円(前年同期比10百万円増益)を計上することとなりました。

特別損益では、前期に計上した資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額77百万円がなくなったこと等により収支が改善し、税金等調整前四半期純損失は23百万円(前年同期比99百万円増益)となりました。

法人税等調整額の減少により法人税等合計が106百万円減少いたしましたので、四半期純損失は26百万円(前年同期比208百万円増益)を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

#### [ 遺伝子工学研究 ]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当四半期の品目別売上高の状況については、主力製品である研究用試薬の売上高は、円高の影響(135百万円)を受けたものの、前年同期比で増加いたしました。理化学機器は、質量分析装置等の売上高の増加が寄与し、前年同期比で増加いたしました。また、研究受託サービスの売上高も前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は3,222百万円(前年同期比103.6%)と増収となり、売上総利益も2,071百万円(前年同期比101.5%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費や管理費等の減少により1,255百万円(前年同期比93.3%)と減少いたしましたので、営業利益は815百万円(前年同期比117.4%)と前年同期を上回りました。

#### [ 遺伝子医療 ]

当事業では、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売や、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクテン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクテン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用した、がんとエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当四半期は、当社がサービスを提供する医療機関が増加したこともあり売上高が増加し、外部顧客に対する売上高は169百万円(前年同期比151.0%)と大幅な増収となり、売上総利益も88百万円(前年同期比190.9%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費を中心に423百万円(前年同期比131.5%)と増加いたしましたので、営業損失は335百万円(前年同期営業損失276百万円)となりました。

#### [ 医食品バイオ ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天由来アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当四半期は、健康食品、キノコ関連製品の売上高がともに前年同期比で減少いたしましたので、外部顧客に対する売上高は430百万円(前年同期比78.4%)と減収となり、売上総利益も19百万円(前年同期は売上総利益78百万円)と減少いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等の減少により139百万円(前年同期比79.4%)と減少いたしました。営業損失は158百万円(前年同期営業損失96百万円)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (財政状態に関する分析)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は42,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、受取手形及び売掛金の減少1,229百万円、現金及び預金の増加657百万円、たな卸資産の増加70百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ483百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、支払手形及び買掛金の減少491百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は37,933百万円となり、前連結会計年度末に比べ313百万円増加いたしました。この増加の内容は、為替換算調整勘定の増加298百万円、少数株主持分の増加40百万円、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少26百万円であります。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、売上債権の減少、減価償却費(その他の償却額含む)、定期預金の払戻による収入等がありましたが、税金等調整前四半期純損失の計上、仕入債務の減少、定期預金の預入による支出等により、前連結会計年度末残高に対して726百万円減少し3,320百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失の計上23百万円、たな卸資産の増加33百万円、仕入債務の減少508百万円、法人税等の支払額120百万円等がありましたが、売上債権の減少1,269百万円、減価償却費(その他の償却額含む)358百万円等により601百万円の収入となりました。前年同期に比べ55百万円の収入増加となりましたが、これは仕入債務の減少による支出の減少321百万円、法人税等の支払による支出の減少200百万円、たな卸資産の減少による収入の減少275百万円、売上債権の減少による収入の減少163百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入1,573百万円がありましたが、定期預金の預入による支出2,918百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出151百万円等により1,427百万円の支出となりました。前年同期に比べ975百万円の収入増加となりましたが、これは定期預金の払戻による収入の増加1,491百万円、定期預金の預入による支出の増加686百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、少数株主からの払込みによる収入の増加40百万円、リース債務の返済による支出10百万円等により30百万円の収入となりました。前年同期に比べ42百万円の収入増加となりましたが、これは少数株主からの払込みによる収入の増加40百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、売上高が主として医食品バイオ事業の未達により計画を下回っておりますが、各利益項目(売上総利益・営業利益・経常利益・当期純利益)は計画を上回って推移しております。

しかしながら、為替変動等の外部環境をはじめとして不確定要素も多いことから、現時点においては平成23年5月10日に公表した連結業績予想を修正しないことといたします。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)および「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。この適用により、当第1四半期連結累計期間に行った株式分割は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純損失を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第1四半期連結累計期間の1株当たり四半期純損失は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純損失金額 832円35銭

#### (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,429	18,086
受取手形及び売掛金	4,732	3,502
有価証券	1,599	1,595
商品及び製品	1,931	1,965
仕掛品	234	237
原材料及び貯蔵品	716	750
その他	806	1,145
貸倒引当金	27	24
流動資産合計	27,422	27,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,300	8,422
減価償却累計額	4,442	4,536
建物及び構築物(純額)	3,857	3,886
機械装置及び運搬具	6,167	6,267
減価償却累計額	4,655	4,768
機械装置及び運搬具(純額)	1,512	1,498
工具、器具及び備品	4,186	4,306
減価償却累計額	3,261	3,301
工具、器具及び備品(純額)	924	1,004
土地	4,492	4,494
リース資産	97	98
減価償却累計額	47	52
リース資産(純額)	50	45
建設仮勘定	51	9
有形固定資産合計	10,889	10,938
無形固定資産		
のれん	1,501	1,499
その他	911	909
無形固定資産合計	2,412	2,408
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,897	1,845
貸倒引当金	26	26
投資その他の資産合計	1,870	1,818
固定資産合計	15,172	15,165
資産合計	42,594	42,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,168	677
短期借入金	45	45
未払法人税等	117	108
引当金	177	313
その他	1,598	1,469
流動負債合計	3,108	2,614
固定負債		
長期借入金	364	364
退職給付引当金	1,131	1,132
その他	369	378
固定負債合計	1,865	1,875
負債合計	4,973	4,490
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,068	9,068
資本剰余金	26,995	26,995
利益剰余金	3,561	3,535
株主資本合計	39,626	39,599
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,017	1,718
その他の包括利益累計額合計	2,017	1,718
少数株主持分	11	52
純資産合計	37,620	37,933
負債純資産合計	42,594	42,424

( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
( 四半期連結損益計算書 )  
( 第 1 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 百万円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日 )	当第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日 )
売上高	3,772	3,823
売上原価	1,607	1,683
売上総利益	2,164	2,140
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	456	450
研究開発費	595	608
引当金繰入額	100	68
その他	1,045	1,060
販売費及び一般管理費合計	2,197	2,188
営業損失 ( )	32	48
営業外収益		
受取利息	6	23
その他	5	8
営業外収益合計	12	31
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	11	4
その他	0	1
営業外費用合計	14	7
経常損失 ( )	34	23
特別利益		
固定資産売却益	-	1
貸倒引当金戻入額	3	-
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産除売却損	14	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77	-
特別損失合計	92	1
税金等調整前四半期純損失 ( )	123	23
法人税、住民税及び事業税	79	112
法人税等調整額	28	110
法人税等合計	108	2
少数株主損益調整前四半期純損失 ( )	231	26
少数株主利益	3	0
四半期純損失 ( )	234	26

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	231	26
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	51	298
その他の包括利益合計	51	298
四半期包括利益	179	272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182	272
少数株主に係る四半期包括利益	3	0

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	123	23
減価償却費	280	263
その他の償却額	104	95
のれん償却額	35	31
貸倒引当金の増減額( は減少)	3	3
その他の引当金の増減額( は減少)	183	135
受取利息	6	23
支払利息	1	1
固定資産除売却損益( は益)	14	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77	-
売上債権の増減額( は増加)	1,433	1,269
たな卸資産の増減額( は増加)	242	33
仕入債務の増減額( は減少)	830	508
その他	553	487
小計	856	716
利息及び配当金の受取額	11	5
利息の支払額	0	0
法人税等の支払額	320	120
営業活動によるキャッシュ・フロー	545	601
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	2,231	2,918
定期預金の払戻による収入	82	1,573
有価証券の取得による支出	-	246
有価証券の売却による収入	-	246
有形及び無形固定資産の取得による支出	223	130
その他償却資産の取得による支出	29	20
その他	0	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,403	1,427
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
少数株主からの払込みによる収入	-	40
リース債務の返済による支出	12	10
その他	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	12	30
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	69
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	1,879	726
現金及び現金同等物の期首残高	7,819	4,047
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,940	3,320

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	3,110	112	548	3,772	-	3,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,110	112	548	3,772	-	3,772
セグメント利益又は損失( )	694	276	96	321	354	32

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 354百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 354百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	3,222	169	430	3,823	-	3,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,222	169	430	3,823	-	3,823
セグメント利益又は損失( )	815	335	158	321	369	48

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 369百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 369百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) その他の注記

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

研究開発費の総額

608百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与

234

引当金繰入額

40

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成23年6月30日現在)

現金及び預金勘定	18,086百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	15,862
取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券)	1,096
現金及び現金同等物	3,320

#### 4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第9期 第1四半期連結累計期間	第10期 第1四半期連結累計期間	第9期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	545	601	2,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,403	1,427	5,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	12	30	60

地域別売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,046	696	429	197	353	48	3,772

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,118	716	479	189	283	36	3,823

報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第9期 第1四半期連結累計期間	第10期 第1四半期連結累計期間	第9期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
遺伝子工学研究	229	208	801
遺伝子医療	256	307	1,438
医食品パイオ	71	48	292
全社共通	38	44	160
合計	595	608	2,692

## (2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成23年3月期 第1四半期実績	平成24年3月期 第1四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	2,360	2,378	17	100.8%
理化学機器	346	458	112	132.4%
受託	278	304	26	109.3%
その他ファイブ	125	81	44	64.8%
遺伝子工学研究計	3,110	3,222	112	103.6%
遺伝子医療	112	169	57	151.0%
健康食品	166	103	62	62.3%
キノコ	381	326	55	85.5%
医食品バイオ計	548	430	118	78.4%
売上高計	3,772	3,823	51	101.4%
(営業損益)				
売上高	3,772	3,823	51	101.4%
売上原価	1,607	1,683	75	104.7%
売上総利益	2,164	2,140	24	98.9%
販売費一般管理費	2,197	2,188	9	99.6%
運送費	74	100	25	134.3%
宣伝費	13	7	6	54.7%
促進費	205	201	3	98.1%
研究開発費	595	608	13	102.2%
商標使用料(宝HLD)	2	2	0	96.1%
管理費、その他	1,285	1,249	36	97.2%
事業税(外形基準)	20	18	1	91.7%
営業利益	32	48	15	-
(営業外損益)				
営業外収益	12	31	19	249.9%
営業外費用	14	7	6	52.7%
経常利益	34	23	10	-
(特別損益)				
特別利益	3	1	2	32.9%
特別損失	92	1	91	1.1%
税金等調整前当期純利益	123	23	99	-
法人税等	108	2	106	2.0%
少数株主損益調整前当期純利益	231	26	205	-
少数株主利益	3	0	2	10.9%
当期純利益	234	26	208	-

減価償却費(有形・無形)	280	262	18	93.5%
研究開発費	595	608	13	102.2%

## セグメント別損益(営業利益)

	平成23年3月期 第1四半期実績	平成24年3月期 第1四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	694	815	121	117.4%
遺伝子医療	276	335	59	-
医食品バイオ	96	158	61	-
共通	354	369	15	-
計	32	48	15	-